

事業者名	山陽小野田市								
機器名	ガスクロマトグラフ質量分析計装置								
写真									
特徴・用途	ガスクロマトグラフ質量分析計装置(GC/MS)は、有機化合物(特に低分子量成分)の定性・定量を行う分析機器であり、ガスクロマトグラフ(GC)と質量分析装置(MS)を結合した複合装置である。当該機器で、市内の企業や工場からの排水中の環境汚染物質(有害有機成分)を分析することが可能。								
設置場所	山陽小野田市環境調査センター								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
	平成29年1月	14	234	0	0	0	0	0	234
	平成29年2月	14	234	0	0	0	0	0	234
	平成29年3月	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成29年4月	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成29年5月	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成29年6月	7	104	0	0	0	0	0	104
	平成29年7月	14	416	0	0	0	0	0	416
	平成29年8月	28	246	0	0	0	0	0	246
	平成29年9月	28	312	0	0	0	0	0	312
	平成29年10月	28	100	0	0	0	0	0	100
	平成29年11月	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成29年12月	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成30年1月	28	468	0	0	0	0	0	468
	平成30年2月	28	416	0	0	0	0	0	416
	平成30年3月	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者等の声	<p>特に中小企業は高額な分析機器を整備することは困難であり、企業規模や資金力が相対的に低く、人材の層も薄いため、環境に不適な製品を製造したり、危機が発生した場合、企業生命への致命傷になりかねない。</p> <p>その中、当調査センターが整備した機器で、柔軟かつ迅速に調査分析することにより、環境リスクに脆弱な中小企業にとってたいへん助かっている。</p>								
補助事業概要 の広報資料	http://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h28/pdf/28-073koho.pdf								